【様式１】

**６次産業化ＤＸ活用推進事業によるＤＸマーケティング支援申込書**

**（ＤＸマーケティング実践モデル支援事業）**

申込日：令和４年　　月　　日

令和４年度６次産業化ＤＸ活用推進事業によるＤＸマーケティング支援を受けたいので、次のとおり申請します。

なお、当該支援申請書について、岡山県産業振興財団、岡山県及び関係機関のみで共有することについて、あらかじめ同意します。

【申請者の概要】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １　事業者名 | |  |
| ２　所在地 | |  |
| ３　代表者氏名 | |  |
| ４　担当者氏名  （代表者と異なる場合） | |  |
| ５　連絡先 | ＴＥＬ |  | |
| E-mail |  | |
| ６　資本金・出資金 | | 円 | |
| ７　従業員数  （役員等を除く） | | 人 | |
| ８　農林水産業（一次産業）の概要（簡潔に記載） | |  |
| ９　主な６次化商品の概要  （名称や特徴を簡潔に記載） | |  |
| １０　６次化商品の課題  （簡潔に記載） | |  |
| １１　６次化商品の現状と目標 | 1. 販売実績   （Ｒ３年度） | 約　　　　　円 |
| 1. 販売目標   （Ｒ４年度） | 約　　　　　円 |
| １２　ＥＣ販売の実績等  　（自社ＥＣサイトの有無、その他ＥＣ販売の取り組み。それぞれの売上規模を記載） | |  |
| １３　６次化の計画（総合化事業計画）の有無 | | 有　　　　　無 |

　裏面に続く

【誓約】

1. 当社は現在又は将来にわたって、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から５年を経過しない者、暴

力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動標ぼうゴロ、政治運動標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団、

その他反社会的勢力（以下「暴力団等反社会的勢力」という。以下同じ）に該当しないことを表明・確約します。

1. 当社は現在又は将来にわたって、自ら又は第三者を利用して、①暴力的な要求行為、②法的な責任を越えた不当な要求行為、③取引に関して脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為、④風説を流布し、偽計若しくは威力を用いて貴財団の信用を毀損し、又は貴財団の業務を妨害する行為、⑤その他これらに類する行為を行っていないことを表明・確約します。
2. 当社が上記のいずれかを満たさないと認められることが判明した場合又はこの表明・確約が虚偽の申告であることが判明した場合は、本支援を中止されても異議を申しません。これにより損害が生じた場合でも、一切当社の責任といたします。
3. 当社は、当社が暴力団等反社会的勢力でないことを確認するために、貴財団が行う調査に協力するとともに、必要に応じて本要請書に記載された情報を貴財団が岡山県警察本部に照会することに同意します。

【ＤＸマーケティングを実践する商品情報】

　最大３商品まで申込み可能です。

　商品の詳細については、別紙のＦＣＰ展示会・商談会シートを１商品につき１部作成下さい。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ① 商品名 |  | | |
| 希望小売価格  （税込み） |  | 希望卸価格  （税込み） |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ② 商品名 |  | | |
| 希望小売価格  （税込み） |  | 希望卸価格  （税込み） |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ③ 商品名 |  | | |
| 希望小売価格  （税込み） |  | 希望卸価格  （税込み） |  |